

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	てあてる塚口
住 所	尼崎市南塚口町一丁目26番25号南塚口ビル別館202号室
電話番号	06-6422-0645

事業所番号	2813007552
管理者名	上畑 知子
対象年度	令和7年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		65
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		40
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		15
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		15
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		6 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		15
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		15
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		15
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		5 点

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	155	点	/ 200点
----	-----	---	--------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

てあてる塚口

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	30,450	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,543.5	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.49	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	---------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額		円	利用者に支払った賞金総額		円	収支		円
-----------------	--	---	--------------	--	---	----	--	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	13,091,710	円	利用者に支払った賞金総額	22,637,785	円	収支	▲ 9,546,075	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	37,671,658	円	利用者に支払った賞金総額	37,612,368	円	収支	59,290	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☒
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	☒
②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名 支援員（従業員）に対する基本的福祉概念について	
研修講師 未来にひかりを 宮城 耕太	
実施日・受講者数 3月16日 1人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

③研修、学会等又は学会誌等において	
1回以上発表している	☒
※研修、学会等名 未来にひかりを主催A型事業所活動報告会	
実施日 3月16日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ R7年度 A型事業所活動報告	

③視察・実習の実施又は受け入れ

④先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名 健美道アンカー	
実施日/参加者数 3月16日 1人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

⑤販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名 第12回メディカルジャパン大阪	
主催者名 RX Japan 合同会社	
日時 3月11日	
内容 生産活動における収益性の向上及び利用者の職域拡大・ビジネスマッチ	

⑤職員の人事評価制度

⑥職員の人事評価制度を整備している	☒
⑦当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日 R6年4月1日	
人事評価制度の対象職員数 7名	
うち昇給・昇格を行った者 7名	
当該人事評価制度の周知方法 就業規則に記載、入社時説明、評価面談	

⑥ピアサポーターの配置

⑧ピアサポーターを配置している	☐
⑨当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑩前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑪ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(Ⅵ) 経営改善計画

⑫指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	てあてる塚口
住 所	尼崎市南塚口町一丁目26番25号 南塚口ビル別館202号室
電話番号	06-6422-0645

事業所番号	2813007552
管理者名	上畑 知子
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容> 活動場所 株式会社Grow Vege medical hands 塚口院 実施日程 令和7年4月～令和8年3月 実施した生産活動・施設外就労の概要 マッサージ業務補助・清掃・販促活動 利用者数 等 2～3 名程度		<活動の様子> 看板作成 	
<目的> 地域連携活動のねらい 地域の整骨院と連携し、マッサージ補助や清掃、看板作成等の業務を通じて、利用者が地域の中で役割を持ち働く機会を創出する。継続的な生産活動により収入を得ながら、地域との接点を増やし、社会参加と自立支援の促進を目的とする。 地域にとってのメリット 人手不足が課題となっている整骨院において、清掃や補助業務、販促物作成を担うことで業務効率化とサービス向上に寄与する。地域店舗の運営を支えることで、地域全体の活性化と持続的な事業運営に貢献する。 対象者にとってのメリット 実際の現場での業務を通じて、接客意識や作業スキル、責任感の向上につながる。地域の中で働く経験を積むことで自信の獲得や対人能力の向上につながり、一般就労に向けた実践的な力を養うことができる。		清掃業務 	
<成果> 実施した結果 継続的な業務実施により、利用者の作業精度や意欲の向上が見られた。また、本活動は3ヶ月以上継続して実施しており、生産活動収入の安定確保にもつながっている。利用者が地域の事業所と関わる機会が増えている。 得られた成果 整骨院の業務負担軽減にもつながり、双方にとって安定した関係を構築できている。地域の一員として働く実感を持つ機会となり、役割意識の向上や就労意欲の維持にも寄与している。 課題点 今後は、さらなる作業精度の向上と安定した業務遂行を図るとともに、個々の利用者の特性に応じた支援の充実が求められる。また、地域との関わりをより深め、継続的な関係性の強化を図っていく必要がある。		マッサージ業務補助 	

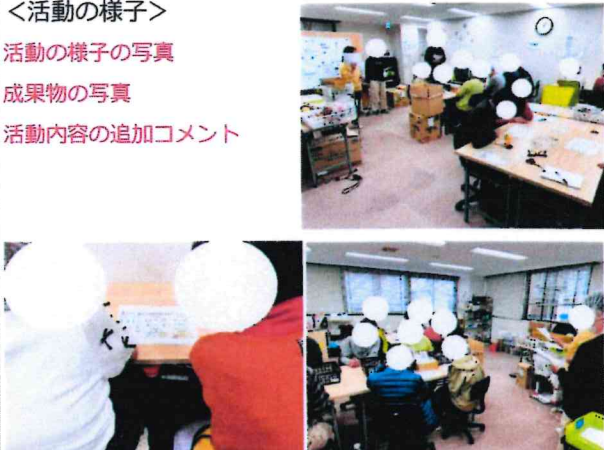
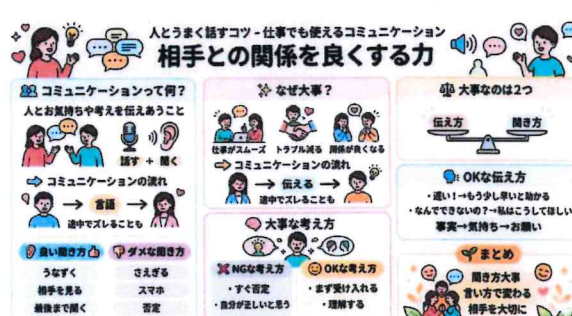
連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価 今後の連携強化に向けた課題		いつもお世話になっております。 清掃や補助業務を丁寧に行ってもらい、店舗運営の負担軽減につながっている。看板作成などの販促面でも工夫が見られ助かっている。継続的に関わることで安心して任せられる存在となっており、業務の質も安定している。人手不足の解消にもつながっている。さらに、店舗環境の向上や接客面の改善により、お客様のリピート率の向上にもつながっている。地域に根ざした取り組みとして、今後も継続していきたいと考えています。 今後ともよろしくお願いいたします。	
連携先企業名	株式会社 Grow Vege	担当者名	大野 夕紀子

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	てあてる塚口	事業所番号	2813007552
住 所	尼崎市南塚口町一丁目26番25号 南塚口ビル別館202号室	管理者名	上畑 知子
電話番号	06-6422-0645	対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 活動場所 てあてる塚口 実施日程 令和8年3月31日 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要 コミュニケーション研修 外部講師による研修内容を基に、職員が利用者向けに再構成し実施した。 利用者数等 15名 <目的> 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 本研修は、一般就労に向けて必要なコミュニケーション能力の向上を目的として実施した。職場において求められる報告・連絡・相談や人間関係の構築に必要な「聞き方」「伝え方」「非言語コミュニケーション」について、具体例やワークを交えながら実践的に学ぶ機会とした。外部専門家の知見を活用し、実務に直結するスキルの習得を目的とした。 利用者にとってのメリット 利用者は職場に必要なコミュニケーションスキル（聞く力・伝える力）を身につけることができる。また、言い方や態度を工夫することで対人トラブルの軽減につながり、業務遂行の円滑化が期待される。さらに、これらのスキルは一般就労における報告・連絡・相談や職場適応に直結し、就労定着に向けた基礎力の向上につながる。 <成果> 実施した結果 本研修を通じて、利用者はコミュニケーションにおける基本的な考え方および具体的な方法について理解を深めることができた。特に、相手の話を最後まで聞くことや、やさしい言い方で伝えることの重要性についての理解が深んだ。 得られた成果 一部の利用者において、作業場面で相づちや言い換えを意識するなどの行動の変化が見られ、対人関係の改善につながる兆しを確認された。これらのことから、一般就労において必要とされる対人スキルの基礎力の向上に寄与する成果が得られたと評価できる。 課題点 今後は、研修で得た知識やスキルを日常業務の中で安定して発揮できるよう、継続的な支援と定着に向けた取り組みが必要である。また、個々の特性に応じたフォローや振り返りの機会を設け、さらなる対人スキルの向上を図っていく必要がある。	<活動の様子> 活動の様子の写真 成果物の写真 活動内容の追加コメント  
--	--

連携先の企業や事業所等の意見または評価

利用者の特性に配慮した分かりやすい内容で実施しました。

具体例を取り入れたことで理解が深まり、研修後の作業場面においても、相手の話を最後まで聞く姿勢や、やさしい言い方を意識する行動が一部の利用者に見られた。

一般就労に必要な対人スキルの基礎として有効な研修であったと評価している。外部専門家の知見を活用した支援として有効であると評価する。

利用者からの意見・評価

Aさん

言い方を変えるだけで相手の反応が変わることが分かり、仕事でも使えそうだと思います。これからはやさしい言い方を意識したいです。

Bさん

人の話を最後まで聞くことが大事だと分かりました。今までは途中で話してしまうことがあったので、これから気をつけたいです。